

令和3年度第2回大石田町入札監視委員会会議録（定例会議）

開催日時	令和3年11月17日（水）午前10時10分～11時20分
開催場所	大石田町役場 3階「大会議室」
出席委員	委員長 柴田健一 委員 伊藤三之 委員 真田誠司 委員 鈴木喜左夫
事務局出席者	高橋総務課長、栗田財政主査、須藤主事
関係課出席者	鈴木建設課長、荒井建設主幹 早坂教育文化課長、森学校教育主幹、名垣主事

議事概要

1. 開会	高橋総務課長の進行で開会する。（午前10時10分）
2. あいさつ	花田副町長が挨拶を行う。
3. 議題（委員長が議長となり、議事を進行する。）	
	（1）建設工事等の入札・契約手続きの運用状況等について
事務局	発注工事総括表、発注事業一覧表及び指名停止一覧表に基づき、令和3年4月から令和3年9月までに発注した工事、業務委託及び指名停止の状況について説明する。
	（2）抽出事案の審議について
	事案抽出者より、抽出の理由などを説明
	抽出事案①：大石田駅都市施設改修工事
担当課	担当課である建設課が、審議事案説明書及び入札調書、図面等関係資料に基づき、事業概要、手続きの経過、金額等について説明する。
委員	今年度から本格的に運用している一般競争入札について、設計金額が1千万円以上の工事が一般競争入札の対象になるようですが、資料の発注一覧表を見ると、設計金額が1千万円以上の工事でも、入札方法が指名競争入札となっているものがあり、どのような基準があるのでしょうか。
事務局	基本的には設計金額が1千万円以上の工事については、一般競争入札の対象としています。しかし、昨今の労務単価や諸経費率の上昇から1千万円という設計金額にすぐ到達してしまうことから、指名業者選定審査会において、工種や内容を審議し一般競争入札を実施しているところです。
委員	本事案の工事積算から契約締結までの流れを確認したいのですが、施行伺い後、工事設計書を作成すると思いますが、設計書はどのように作成したのでしょうか。
担当課	設計業者に委託して作成しました。
委員	設計書が完成した後、予定価格はどのように決めるのでしょうか。
担当課	設計業者の設計金額をもとに設定権者が設定しています。
委員	例えば、設計業者に設計を委託する場合は、全体の設計を委託することになると思いますが、予算の兼ね合いで部分的にしか工事が実施できないような場合は、実施する工事部分のみの設計を委託するというのでしょうか。
担当課	継続工事の場合は最初に全体設計を行い、その後、工事部分についての実設計を

	行っています。
委員	指名業者選定審査会の中で入札条件や入札方法を最終決定するということが、原案は担当課で作成するというのでしょうか。
事務局	担当課は指名業者選定審査会に向けて、指名人推薦書や入札チェックリスト等の審査依頼書を作成し、その原案に基づき入札条件や概算金額を確認し審議しています。
委員	本事案の場合は、担当課から一般競争入札で発注したいという審査依頼があり、指名業者選定審査会で最終判断したということでしょうか。
担当課	そうです。一般競争入札を行う場合には、指名業者選定審査会を2回行っており、入札公告前に行う1回目の指名業者選定審査会の中で入札条件や資格条件を審議しています。その後、入札公告後において、入札参加資格確認申請書を審査し参加資格要件に合致しているかを確認するため、2回目の指名業者選定審査会を開催しています。
委員	所在地要件や技術者要件の審議は、1回目の指名業者選定審査会で判断するということですね。
担当課	はい。
委員	一般競争入札と指名競争入札の事務の流れについて、次回の入札監視委員会で提示願います。
事務局	準備します。
委員	資料の発注一覧表を見ると、設計金額が1千万円以上の工事を指名競争入札で発注している一方で、設計金額が150万円程度の工事を一般競争入札で発注していますが、どのような経緯があったのでしょうか。
事務局	当該工事は、一度、指名競争入札で不調となっており、業者の範囲を広げるために一般競争入札で再度発注を行いました。
委員	特別な事情があったということですね。
事務局	はい。設計金額が1千万円以上のもう1つの工事については、消防団用消防ポンプ車の車庫の建設工事であり、一般住宅と比較しても簡易な工事概要でありました。また、町内業者で十分な業者数が確保できることから競争原理が働くと判断し、指名競争入札での発注に至ったところです。
委員	本事案の入札公告をみると、予定価格は事前公表したということでしょうか。
事務局	はい。予定価格は事後公表を基本としていますが、これまでの入札監視委員会において、予定価格の事前公表を併用することによって官製談合の防止につながるのご意見を頂戴していました。本事案については見積による単価採用の割合が多かったことや諸経費の計算が複雑であったことから、予定価格を事前公表しました。
委員	事件を受けて予定価格を事前公表にしたということですね。
事務局	はい。
委員	予定価格を事前公表したにも拘わらず、落札率が80%程度であることから一般競争入札による競争原理が働いたということですね。
担当課	そう考えます。
抽出事案②：大石田中学校屋内運動場床ワックス清掃業務委託	
担当課	担当課である教育文化課が、審議事案説明書及び入札調書、図面等関係資料に基づき、事業概要、手続きの経過、金額等について説明する。

委員	平成28年度に発注した校舎部分のワックス清掃業務と同じ業者を指名したということですが、その際はどの業者が落札したのでしょうか。
担当課	今回と同じ業者が落札しています。
委員	金抜き設計書を各社に送付したということですが、なぜ落札率が100%になるのでしょうか。前回の経験で労務単価を把握しているからということでしょうか。
担当課	予定価格を決定する際に、事前に指名予定業者各社から参考見積を徴取し、その中で一番安い見積金額を予定価格に採用し、その業者が落札業者でありました。
委員	設計業者に設計を委託したのではなく、指名予定業者各社の見積りの中で、一番安い金額を予定価格に採用したということですね。
委員	入札調書を見ると1回目の入札で落札者が決まらず、2回目の入札で3社のうち2社が辞退しておりますが、1回目の入札価格より安い金額では、当該業務を行うことができないため辞退したということですか。
担当課	そう考えます。
委員	予定価格を決定する際に、各社から見積りを徴取したということですが、指名業者を決定する前でしょうか。
担当課	指名業者を決定する前に、業者に参考見積を依頼したところです。
委員	参考見積の中で一番安い金額を予定価格にする合理性はどのようなのでしょうか。
委員	指名を想定している業者から事前に見積りを徴取し、一番安い金額を予定価格に採用するという事はよくあるのでしょうか。
事務局	指名予定業者が扱うことが出来る工種かを確認することも含め、歩掛りのないものについては、事前に参考見積を徴取することはよくあります。
委員	町の独自積算や設計業者に設計を委託して予定価格を決定することは少なく、第三者の設計業者等に費用を費やすよりは、指名予定業者からの見積りを基に予定価格を決定するという事ですね。
事務局	はい。
(3) 新たな入札制度の方向性について	
事務局	令和3年6月から施行している大石田町発注者綱紀保持規定の概要について説明する。
	委員からの質問・意見等は特になし
(4) その他	
事務局	次回開催日程：令和4年5月19日（木）午前10時 予定
4. 閉会（午前11時20分）	